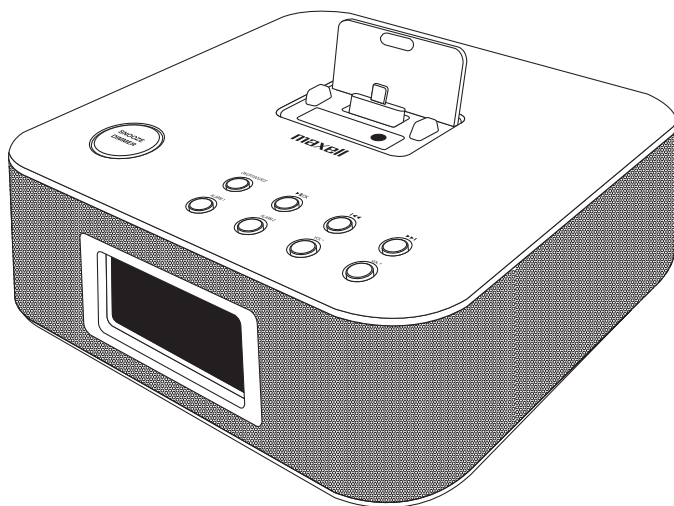


# maxell

## アクティブスピーカー MXSP-2300

取扱説明書 保証書付

Rev. 2



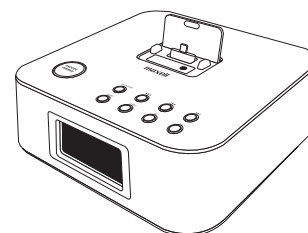
このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使い  
ください。

# 目次

1. 梱包品の確認	2
2. はじめに	3
3. 安全上のご注意	4
4. 特長	8
5. 対応機種	8
6. 各部の名称と機能	9
7. 準備	11
8. iPod/iPhone/iPadで音楽を聴く	14
9. FMラジオを聞く	16
10. その他の機器で音楽を聴く	17
11. iPod/iPhone/iPadを充電する	18
12. アラーム／タイマーを使用する	19
13. 困ったときは	21
14. 仕様	22
15. 保証とアフターサービス	23

巻末 製品保証書

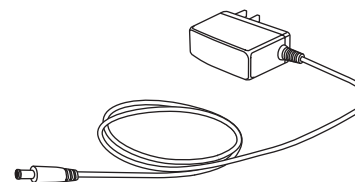
# 1. 梱包品の確認



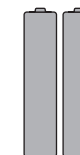
本体



リモコン (電池 CR2025×1個付)



ACアダプタ



バックアップ用電池 (単4形×2個)



取扱説明書 (保証書付)

## 2. はじめに

### 取扱説明書をお読みになるにあたって

- 製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。




### 免責事項(保証内容については保証書をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

## 3. 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。




### 表示の説明






	<b>危険</b>	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
	<b>警告</b>	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
	<b>注意</b>	「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

\*1:重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。






\*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けがやけが、感電を示します。








\*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

 <b>警告</b>	
<b>水にぬらさないでください。</b> 風呂場、台所、海岸、水辺、屋外では使用しないでください。また加湿器を過度に効かせた部屋や、雨・雪・水がかかる場所での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因になるおそれがあります。	 みずぬれ禁止
<b>修理や改造、または分解しないでください。</b> 火災、感電、またはけがをするおそれがあります。修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。	 分解禁止
<b>異常時は電源プラグをコンセントから抜いてください。</b> 煙が出た場合、変なにおいや音がする場合、水や異物が内部に入った場合、本機器を落下させた場合はすぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。	 電源プラグを抜く
<b>いたんだ電源コードは使用しないでください。</b> 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったりしないでください。また重いものをのせたり、本体の下敷きにならないようにしてください。芯線が露出したり断線した場合は、必ず新品のコードに交換してください。そのまま使用すると火災、感電などの原因になるおそれがあります。	 禁止

 <b>警告</b>	
<p><b>誤った方法で設置・使用しないでください。</b> 本機をさかさまにしたり、風通しの悪い場所で使用したりしないでください。 また通気性の悪い場所へ押し込まないでください。</p>	 禁止
<p><b>雷が鳴り出したら使用しないでください。</b> 感電の原因になるおそれがあります。</p>	 感電注意
<p><b>指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。</b> 本製品のACアダプタの入力電源電圧は交流100～240ボルトです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。感電・火災の原因になるおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>本機の落下時、破損時は必ず販売店に点検を依頼してください。</b> そのまま使用すると、感電・火災の原因になるおそれがあります。</p>	 点検を依頼
<p><b>電源プラグにホコリがつかないようにして下さい。</b> 電気の火花がホコリに引火し、火災の原因になるおそれがあります。定期的にゴミやホコリを取り除いてください。</p>	 電源プラグを清掃
<p><b>電源プラグは目に見える位置で、手が届きやすいコンセントに差し込んでください。</b> 万一の際、すぐに電源プラグを引き抜けるようにしてください。</p>	 電源プラグは見える位置に
<p><b>本製品の上にものを置かないでください。</b> 本製品の上に花瓶や植木鉢、化粧品や薬品、飲料水などが入った容器、および小さな貴金属やプラスチック、木片などを置かないでください。水や異物の混入は感電・火災の原因になるほか、接触面の外装が破損するおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</b> 感電の原因になるおそれがあります。</p>	 ぬれ手禁止
<p><b>直射日光が当たる場所や、異常に温度が高くなる場所へ置かないでください。</b> 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。</p>	 禁止
<p><b>湿気やホコリの多い場所へ置かないでください。</b> 加湿器のそばや調理台の近く、その他ホコリの多い場所に設置しないでください。回路がショートして、火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>ACアダプタを布やカバーで覆わないでください。</b> 熱がこもり、ケースが変形し、火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止










 <b>警告</b>	
<p><b>専用のACアダプタ以外を使用しないでください。</b> 火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。</b> 差し込みが不十分のまま使用すると、感電やホコリの堆積による火災の原因となるおそれがあります。</p>	 電源プラグを確実に差し込む
<p><b>ゆるみのあるコンセントは使用しないでください。</b> 電源プラグを差し込んだ時、ゆるみがあるコンセントは使用しないでください。火災・感電の原因となるおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>電源コードを引っ張らないでください。</b> コードが傷つき、感電・火災の原因となる場合があります。引き抜く場合にはプラグ部分を持って行ってください。</p>	 禁止

 <b>注意</b>	
<p><b>不安定な場所へ置かないでください。</b> ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因になるおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>薬物を使用しないでください。</b> ベンジン、シンナー、合成洗剤などで外装を拭かないでください。また接点復活剤を使用しないでください。外装が劣化するほか、部品が溶解するおそれがあります。</p>	 禁止
<p><b>お手入れの際、長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。</b> 安全のため、電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	 電源プラグを抜く
<p><b>外部機器の接続には取扱説明書をよくお読みください。</b> 本機および、各機器の取扱説明書をよく読み、電源を切った状態で接続してください。</p>	 注意
<p><b>環境気温の急激な変化で、本機に結露が発生する場合があります。</b> 正常に作動しない場合は、電源を入れない状態でしばらく放置してください。</p>	 注意
<p><b>小さなお子様の手が届かないように本製品を配置してください。</b></p>	 強制

## 4. 特長

### 電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大げや失明を避けるため、下記注意事項を必ずお守りください。

⚠ 危険	
<b>電池が液漏れしたとき</b> 電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがありますので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状が現われたときには、ただちに医師の治療を受けてください。	 禁止
⚠ 警告	
機器の表示に合わせ、+と-を正しく入れてください。	 強制
火、水の中に入れてください。	 禁止
充電しないでください。	 禁止
分解、加熱しないでください。	 禁止
コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。	 禁止
液漏れした電池は使わないでください。	 禁止
使いきった電池は取り外してください。 長期間使用しないときも取り外してください。	 禁止
指定された電池以外は使用しないでください。	 禁止

●iPhone5 などの充電と再生が可能な Lightning コネクタ搭載  
iPhone5 など Lightning コネクタを搭載した機器の充電と再生ができます。  
Lightning コネクタからのデジタル音声をデジタルアンプで増幅するフルデジタル処理でクリアなサウンドが楽しめます。

●防塵性と耐久性に優れたカバー付リトラクタブルコネクタを採用  
iPhone などのコネクタに過大な負荷をかけないリトラクタブルコネクタを採用し、コネクタ全体をおおうカバーも設けることで防塵性と耐久性に優れた構造としています。

●FM ラジオ搭載  
FM ラジオ局の登録が簡単なオートプリセットを採用し、ボタンひとつで放送局の登録ができます。また手動でのプリセットも可能で、最大20局までの登録が可能です。

●時計、アラーム搭載  
時間表示に加えて日付や曜日表示もできるオートカレンダーを採用しています。  
2つのアラーム時間の設定ができウィークデイと休日など曜日別の設定もできます。

●外部入力端子搭載  
直径 3.5mm ステレオミニジャックを装備し、Lightning コネクタ搭載機器以外のオーディオ機器の再生もできます。

## 5. 対応機種

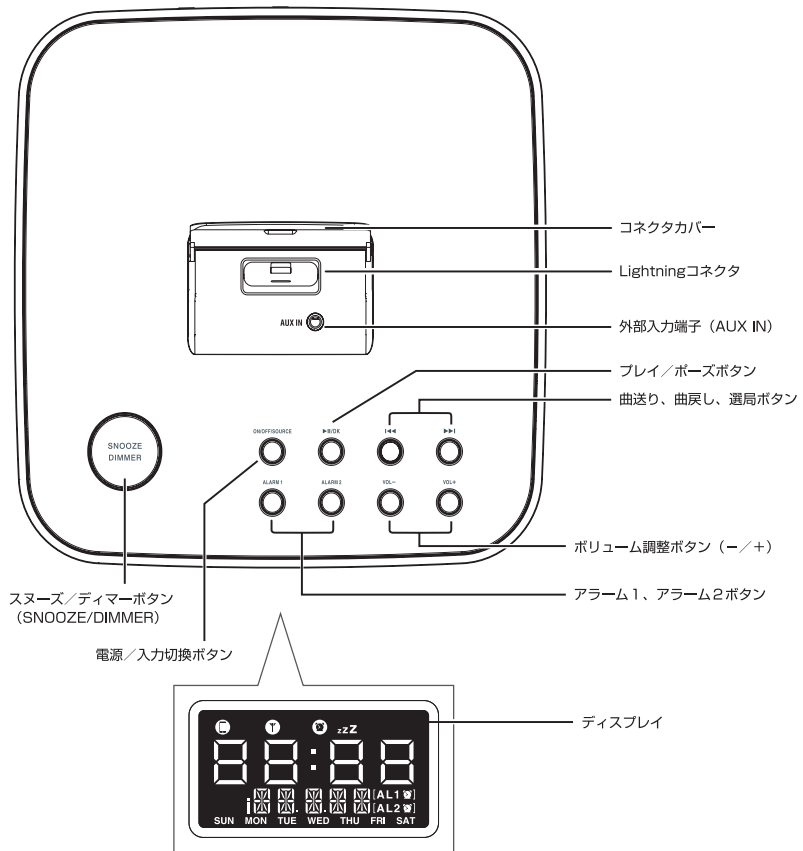
Lightning コネクタを搭載した機器の充電と再生が可能です。

iPhone 5  
iPod touch 5G、iPod nano 7G  
iPad 4G、iPad mini

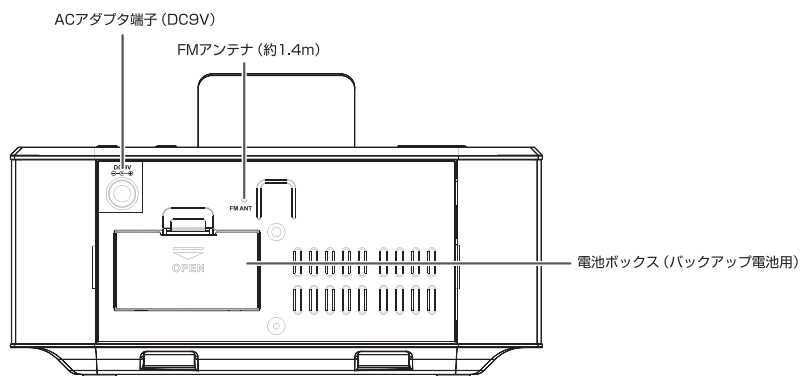
<2013年3月現在>

# 6. 各部の名称と機能

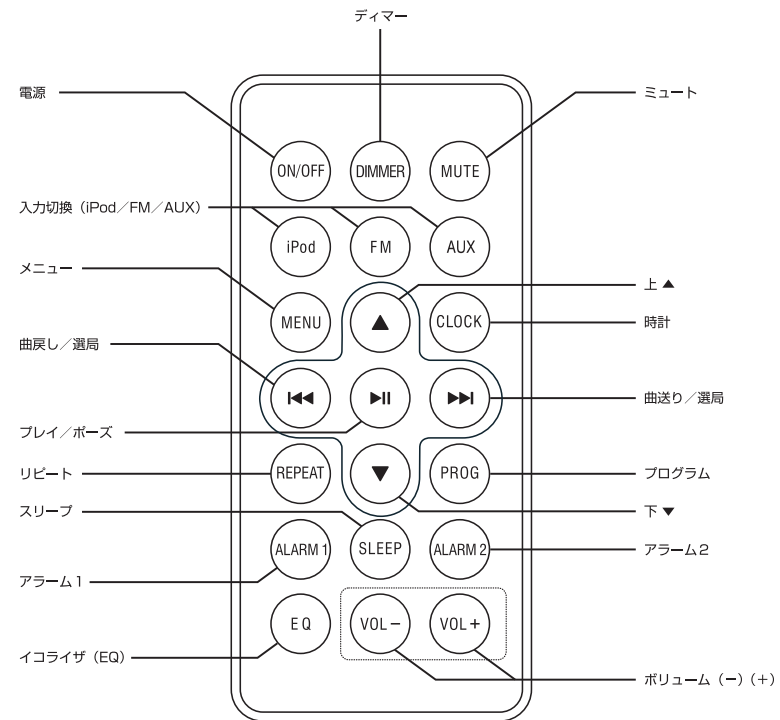
## 本体天面



## 本体背面



## リモコン

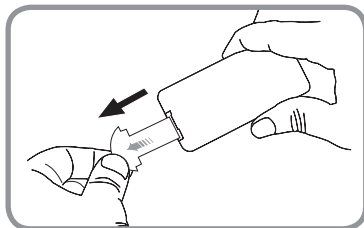


# 7. 準備

## リモコンの準備

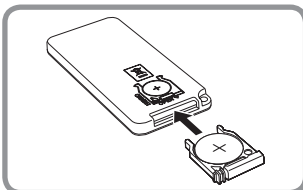
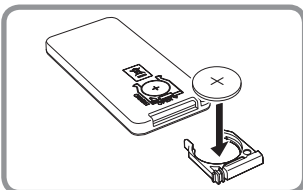
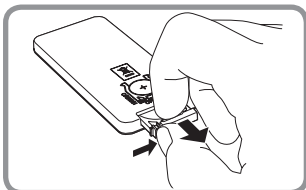
リモコンの絶縁シートを取り出します。

※付属のリモコンには、おためし用電池があらかじめ入っています。  
初めてご利用の際には、電池カバーを開け、絶縁シートを取り出してご利用ください。



## リモコンの電池交換

1. カバーのロックをはずし、スライドさせて開けます。
2. ボタン電池を入れ替えます。(CR2025)
3. カバーをスライドさせて閉めます。

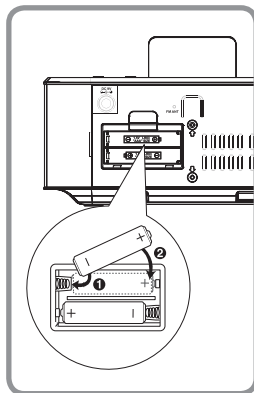


**警告** 電池の向きを正しく入れてください。

## <バックアップ用電池の準備>

1. 本体背面電池ボックスの電池カバーを開けます。
2. 電池の向きを表示に合わせて入れます。(単4形×2)
3. 電池カバーを閉めます。

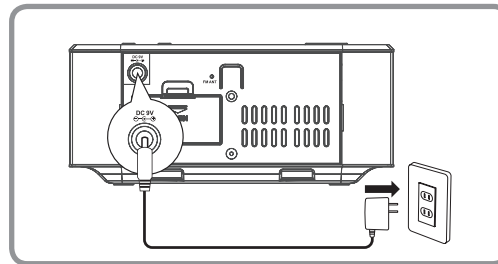
\*バックアップ用電池は時計やFMラジオプリセットのメモリー専用です。  
バックアップ用電池ではiPodやFMラジオなどの再生はできません。  
\*バックアップ用電池を使用しない場合は、停電やACアダプタを抜いた際、時計やFMラジオのプリセットのメモリーは保存されません。  
\*約1年を目安として、定期的な電池の交換をおすすめします。  
電池がなくなると液漏れする場合があります。  
\*バックアップ用電池を交換する際、時計やFMプリセットのメモリーを保持するにはACアダプタを接続した状態で交換してください。



**警告** 電池の向きを正しく入れてください。

## <ACアダプタの接続>

スピーカー裏面のACアダプタ端子に付属ACアダプタのジャックを差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。



**警告** 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

## <時計の時間と日付の設定>

### ■自動設定

スピーカーにiPhoneなどをLightningコネクタ接続することにより、iPhoneなどの時計情報をスピーカーに転送しスピーカーの時計を設定することができます。

スタンバイ状態(ACアダプタを接続して電源を入れない状態)で、お手持ちのLightningコネクタを搭載した機器(iPhoneなど)をスピーカーのLightningコネクタに接続します。スピーカーとLightningコネクタを搭載した機器が通信後、スピーカーの時計が自動で設定されます。

- \*すでに時計が設定されている場合は自動設定されません。
- \*時計を手動設定した場合は、手動設定を優先しますので自動設定はできません。  
手動設定後に自動設定する場合は、バックアップ電池とACアダプタを取り外して初期設定に戻してから自動設定してください。
- \*自動設定はLightningコネクタを搭載した機器に限ります。  
ただし、Lightningコネクタを搭載した機器で、自動設定ができない場合は手動設定してください。



## 8. iPod/iPhone/iPadで音楽を聴く

### ■手動設定 (リモコンでの設定になります。)

1. スタンバイ状態(ACアダプタを接続して電源を入れない状態)で、リモコンのクロックボタン(CLOCK)を長押しすると時計入力表示となり、時間表示が点滅します。

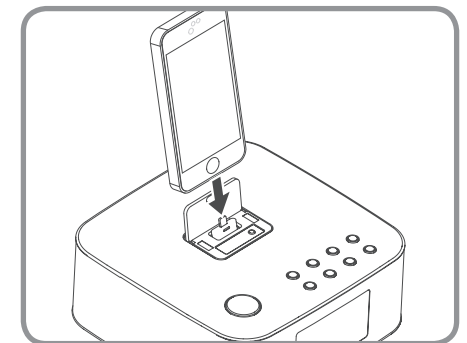
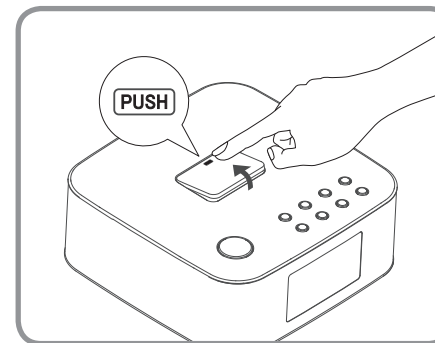


2. リモコンの上下ボタン(▲▼)を押して「時間」を合わせ、クロックボタン(CLOCK)を押してセットします。
3. 「分」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で合わせ、クロックボタン(CLOCK)を押してセットします。
4. 「年」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で合わせ、クロックボタン(CLOCK)を押してセットします。
5. 「月」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で合わせ、クロックボタン(CLOCK)を押してセットします。
6. 「日」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で合わせ、クロックボタン(CLOCK)を押してセットします。

曜日はオートカレンダーで自動設定されます。

- \* 設定中に約20秒間操作をしないと元の表示に戻ります。その場合は最初から設定しなおしてください。
- \* 時計表示を24時間表示から12時間表示へかえる場合は、時計を設定した状態でクロックボタン(CLOCK)を長押しし、時間表示が点滅したらプレイ/ポーズ(▶||)ボタンを押して切換できます。切換後は約15秒で自動設定されますので、切換後のクロックボタン(CLOCK)は必要ありません。
  - 12時間表示の場合はPM表示のみでAMは表示されません。24時間表示の場合はPMおよびAMは表示されません。
  - 12時間表示の場合はディスプレイ表示が「月」「日」の順となります。24時間表示の場合は「日」「月」の順となります。
- \* 本機のカレンダーは2000年から2099年までメモリーされています。
- \* 本機の時計精度は月差±60秒です。ただし設置する環境によっては誤差が大きくなる場合があります。
- \* バックアップ用電池を使用しない場合は、停電やACアダプタを抜いた際、時計はメモリーされません。

1. 本体の電源ボタン(ON/OFF/SOURCE)またはリモコンの電源ボタン(ON/OFF)を押して電源を入れます。
2. 本体上面カバーのプッシュボタン(PUSH)を押して、カバー前方を上引き上げるとカバーが開きます。カバーを開けることによりコネクタユニットが上がります。
3. お手持ちのiPod/iPhone/iPadを本体のLightningコネクタに合わせて接続します。コネクタに無理な力がかからないよう、コネクタの方向に合わせてまっすぐに奥まで差し込んでください。



4. 本体の電源ボタン(ON/OFF/SOURCE)またはリモコンのiPodボタン(iPod)を押して、入力をiPodに切り換えます。
5. 本体またはリモコンボタンを押して操作します。

プレイ/ポーズボタン(▶||)

曲戻し/曲送りボタン(◀◀ ▶▶)・・・1回押しで曲戻し/曲送り、長押しで早戻し、早送り

ボリューム調整ボタン(VOL- VOL+)

メニューボタン(MENU)・・・メニューボタンを押して、上下ボタン(▲▼)でメニューを選択、プレイ/ポーズボタンで決定

リピートボタン(REPEAT)・・・リピートモードを選択

ミュートボタン(MUTE)・・・消音

イコライザボタン(EQ)・・・「FLAT」「POP」「CLASSIC」「ROCK」「JAZZ」特性切換

スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)・・・アラームの一時停止/ディスプレイの明るさの切換

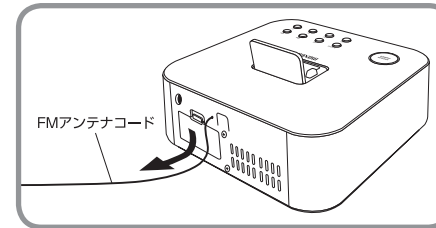


## 9. FMラジオを聞く

- 音楽を聴き終えたら、iPhoneなどの曲を停止して本体またはリモコンの電源ボタン(ON/OFF)を押して電源を切り、iPhoneなどを本体から取り外し、カバーを閉めます。  
本体の電源ボタンで電源を切る場合は、電源ボタン(ON/OFF/SOURCE)を長押ししてください。

- \* カバーを装着したiPhoneなどではコネクタが完全に接続できない場合があります。  
接続できない場合はカバーをはずして接続してください。
- \* コネクタやカバーの破損につながりますので、iPadなどを接続した状態で後方へ強く押さないでください。
- \* メニュー操作はiPhoneなどがロック状態では操作できません。ロックを解除してご使用ください。
- \* メニュー操作はiPadでは使用できません。
- \* イコライザは代表的な調整をしています。音楽ジャンルに関係なくお好みに応じて選択してください。
- \* 電源を切る前のボリューム設定をメモリーしており再度電源を入れた場合には同じボリュームで再生します。  
ただしボリューム表示が4以下の場合は5、13以上の場合は12となります。

1. 本体背面のFMアンテナコードをのばしてください。



2. 本体の電源ボタン(ON/OFF/SOURCE)またはリモコンのFMボタン(FM)を押してFMラジオを選択します。
3. 本体の選曲ボタン(◀▶)またはリモコンの選曲ボタン(◀▶)を押して選局します。  
選曲ボタンを長押しすると自動で選局します。  
プリセット後は、聞きたい放送局を上下ボタン(▲▼)で選択します。
4. 最もよく聞こえるようにアンテナの向きを調整してください。
5. 聞き終えたら、本体またはリモコンの電源ボタン(ON/OFF)を押して電源を切ってください。  
本体の電源ボタンで電源を切る場合は、電源ボタンを長押ししてください。

### ■放送局のプリセット

放送局を20局までプリセットすることができます。

#### <自動プリセット>

リモコンのプログラムボタン(PROG)を長押しするとオート表示(AUTO)され、自動で放送局がプリセットされます。

- \* 自動プリセットは受信感度の高い放送局のみとなります。また放送局以外にもプリセットされることがあります。受信感度の弱い放送局をプリセットする場合や既にプリセットされた局を変更する場合は手動でプリセットしてください。

#### <手動プリセット>

1. プリセットしたい放送局を選局ボタン(◀▶)で選局します。
2. プログラムボタン(PROG)を押すと、プリセットナンバーが表示されます。
3. プリセットしたいナンバーを上下ボタン(▲▼)で選択します。
4. プログラムボタン(PROG)を押すとプリセットされます。

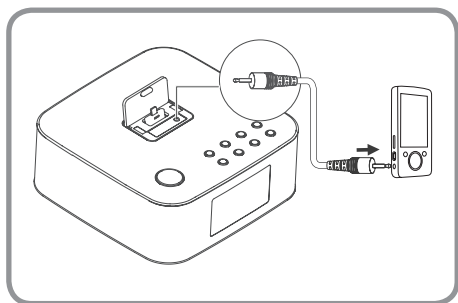
- \* バックアップ用電池を使用しない場合は、停電やACアダプタを抜いた際、FMラジオのプリセットはメモリーされません。

## 10. その他の機器で音楽を聴く

ステレオミニジャックを搭載したオーディオ機器は、本体天面の外部入力端子(AUX IN)に接続することで音楽を聴くことができます。

1. お手持ちのオーディオ機器と外部入力端子(AUX IN)をお手持ちのステレオミニプラグケーブルで接続します。

\* 3.5mmステレオミニプラグケーブルは付属していません。



2. 本体の電源を ON にします。
3. 本体の入力切換ボタン(ON/OFF/SOURCE)またはリモコンの外部入力ボタン(AUX)を押して外部入力を選択します。
4. お手持ちのオーディオ機器を再生します。  
スピーカーより音楽が再生されますので、スピーカーのボリューム調整ボタンおよびお手持ちのオーディオ機器のボリュームでお好みの音量に調節してください。
5. 聞き終わったら、本体またはリモコンの電源ボタン(ON/OFF)を押して電源を切ります。  
本体の電源ボタンで電源を切る場合は、電源ボタンを長押ししてください。

\* 外部入力端子(AUX IN)に接続した場合は、メニュー操作やリピート操作はできません。  
お手持ちのオーディオ機器で操作してください。

## 11. iPod/iPhone/iPadを充電する

1. お手持ちの機器を本体天面の Lightning コネクタに接続します。
2. お手持ちの機器の画面に[充電中マーク]が表示されれば充電中となります。
3. お手持ちの機器の画面に[充電完了マーク]が表示されれば充電完了です。
4. 充電が完了したら取り外してください。

\* 本体電源のON/OFFに関わらず充電できません。

\* Lightningコネクタの電源出力はDC5V/1Aです。iPadを充電する場合は標準よりも充電時間が長くなります。

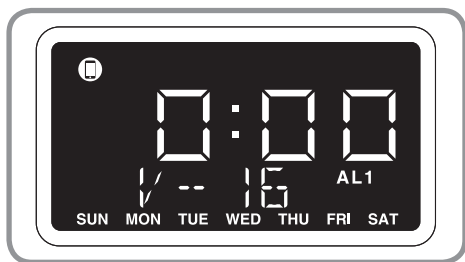
## 12. アラーム／タイマーを使用する

### ■アラームを使用する。

#### <アラーム時間のセット>

アラーム時間は2つの時間・曜日を設定することができます。

1. 時計の時間と日付を合わせます。→ **7. 準備** の項を参照
2. アラームボタンのアラーム1 (ALARM 1)を長押しすると、アラーム表示のAL1が点滅を始めます。



3. アラーム音アイコンが点滅していますので、上下ボタン(▲▼)を押してアラーム音を選択します。  
アラーム音は、iPod/iPhone/iPad (🎵)、FM ラジオ(📻)、ブザー(🔔)の3種類から選べます。

\* iPod/iPhone/iPadを選択し、アラーム設定時間にiPodなどが接続されていない場合はアラーム音はブザー(🔔)となります。

4. アラーム1 (ALARM 1)を押すと、時間表示が点滅します。
5. 「時間」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で選択し、アラーム1 (ALARM1)を押してセットします。
6. 「分」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で選択し、アラーム1 (ALARM1)を押してセットします。
7. 「曜日」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で選択し、アラーム1 (ALARM1)を押してセットします。  
曜日は、毎日(whole week)、月～金曜(weekdays)、土・日曜(weekend)の3種類から選べます。
8. 「ボリューム」表示が点滅していますので、上下ボタン(▲▼)で選択し、アラーム1 (ALARM1)を押してセットします。
9. アラームボタンのアラーム1 (ALARM 1)を押すと設定が完了します。  
アラーム2 (ALARM2)の設定もアラーム1と同じ手順で設定します。

#### <アラームを使用する>

1. アラームボタンのアラーム1 (ALARM 1)を押して、アラーム表示[AL1🔔]を表示させます。  
表示なし → [AL1 ] → [AL1🔔]の順に表示が変わりますので、[AL1🔔]の表示となるまでアラームボタンを押します。
2. 指定の時間にアラーム音が再生されます。
3. アラームを一時停止するには、スヌーズボタン(SNOOZE)を押します。  
約9分後に再生を始めます。
4. アラーム音を止めるには、電源をOFFにします。本体の電源ボタンの場合は電源ボタンを長押しします。

アラーム2 (ALARM2)もアラーム1と同じ手順で使用します。

\* アラームボタン (ALARM 1) (ALARM 2) を押すと、アラーム設定を確認することができます。

#### <アラームを解除する>

1. アラームボタンのアラーム1 (ALARM 1)を押して、アラーム表示[AL1🔔]を表示させます。
2. 再度アラーム1 (ALARM 1)を押して、時計アイコン(🕒)を消してください。

アラーム2 (ALARM2)もアラーム1と同じ手順で解除します。

### ■スリープタイマーを使用する。

リモコンのスリープボタン(SLEEP)を押し、90分、60分、30分、15分から選択します。設定したタイマー時間を解除したい場合は、スリープボタン(SLEEP)を押して(OFF)を選択します。  
スリープタイマーの作動中はスリープアイコン(zzZ)が表示されます。

## 13. 困ったときは

症状	対策
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ACアダプタとスピーカーおよび電源ソケットとの接続を確認してください。</li><li>・ スピーカーの電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押してください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ iPod/iPhone/iPadとLightningコネクタの接続を確認してください。</li><li>・ 外部入力機器とスピーカーの接続を確認してください。</li><li>・ 入力切替が合っているか確認してください。</li><li>・ スピーカーのボリュームを上げてください。</li><li>・ 接続する機器のボリュームを上げてください。</li><li>・ スピーカーがMUTE（消音）でないか確認してください。</li></ul>
音がひずむ、とぎれる	<ul style="list-style-type: none"><li>・ iPod/iPhone/iPadとLightningコネクタの接続を確認してください。</li><li>・ 再生する機器の音量を下げてください。</li><li>・ 再生する機器のバスブーストなどの機能をOFFにしてください。</li><li>・ FMラジオの周波数が合っているか確認してください。</li><li>・ アンテナの向きを変えてください。</li></ul>
リモコンがきかない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ リモコンとスピーカーの距離を近づけてください。</li><li>・ リモコンの信号をさえぎる障害物がないか確認してください。</li><li>・ リモコンの電池を交換してください。</li></ul>
時計やFMラジオのプリセットがメモリーされない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ バックアップ用電池を入れてください。</li><li>・ バックアップ用電池を交換してください。</li></ul>

\* 動作や表示の問題が解決しない場合は、ACアダプタとバックアップ用電池をはずして接続しなおしてください。スピーカー本体の設定が初期状態にリセットされます。

## 14. 仕様

実用最大出力	5W+5W
スピーカーユニット	直径57mm×2
再生周波数特性	70Hz~20kHz
音声入力	Lightningコネクタ、直径3.5mmステレオミニプラグ
FM受信周波数	76~108MHz
電源	DC9V/2.5A (付属ACアダプタ)
消費電力	25W
待機電力	1W以下
外形寸法	幅198×奥行198×高さ89mm (突起部を除く)
質量	約1.4kg (本体のみ)
付属品	リモコン (CR2025×1個付)、ACアダプタ、バックアップ用電池 (単4形×2個)

# 15. 保証とアフターサービス

## ■保証書に関して

保証書はかならず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

## ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

## ■部品の保有期間について

本製品の部品の保有期間は5年です。

## 日立マクセル株式会社

〒102-8521

東京都千代田区飯田橋2-18-2

## お客様ご相談センター

TEL.(03)5213-3525

FAX.(03)3515-8261

<http://www.maxell.co.jp>

## 無料修理規定

1. 万一製造上の理由により本製品が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内であれば、当社にて無料で修理または交換いたします。なお、お届けいただく際の運賃などの諸費用はお客様にご負担願います。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
  - 1) ご依頼の際、保証書の添付がない場合。
  - 2) 使用上の誤り(取扱説明書、取扱上の注意事項以外の誤操作など)により生じた故障。
  - 3) 修理・改造・分解などによる故障。
  - 4) お取り扱い上の不注意(落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど)、手入れの不備(カビ発生、チリ・ホコリ等)による故障。
  - 5) 本体以外の付属品および消耗品。
  - 6) 一般用途以外(例えば、業務用の著しい連続使用、船舶への搭載など)に起因する損傷。
  - 7) 故障の原因が本製品以外(供給電源など他の機器)にあって、それを点検・修理した場合などの損傷。
  - 8) 前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
3. 本製品の故障に起因する二次的な損害(期待した利益の喪失、精神的な損害など)の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
4. 本保証書は日本国内のみにおいて有効です。

This warranty is valid only in Japan.